

平成30年度 大分県ビジネスプラングランプリの概要

1. 目的と内容

ベンチャー企業を創出し、県内産業の活性化を図るため、県内外を問わず、広く全国からビジネスプランを公募し、審査会において新規性・成長性等が評価された優秀なプランを作成した企業を表彰するとともに、県内での事業化を促進するため総合的な補助金の交付とフォローアップを行うものです。

2. 事業実施主体

- ・大分県(各受賞企業への補助金交付)
 - ・(公財)大分県産業創造機構(募集及び審査、表彰式の実施)
- ※申請書様式や公募要領は、産業創造機構のホームページにあります。
※申請書の提出先は産業創造機構です。

3. 対象企業

創業予定若しくは創業後10年未満の中小企業者または新分野進出を目指す中小企業で、以下のいずれにも該当する方が対象です。(ただし、過去に受賞実績のある者は除きます。)

- ①補助金交付決定後1年以内に大分県内で補助事業を行うこと
- ②補助金交付決定後2年以内に大分県内に本店の所在地を定めた法人登記を行うこと
(既に大分県内に本店の所在地を定めた法人登記を行っている者を除く。)
- ③補助金交付決定後5年以上大分県内で継続して事業を行うこと

4. 対象ビジネスプラン

独創的なアイデア等を活用して、新商品・新サービスの研究開発及びその事業化を行うもので、次のいずれにも該当するものが対象です。

- ①新規性や競合商品との差別化要素などがあり、成長性が高いと見込まれるものであること
- ②申請プランの事業が初期段階のものであること
- ③補助金による支援の必要性が高いものであること

5. 補助金 (平成29年度受賞企業は総額2,000万円を予定)

- ・受賞企業(最優秀賞、優秀賞等)に、ビジネスプランの事業化を促進するための補助金を交付します。
- ・平成30年度受賞企業には、平成31年度に補助金を交付します。
(平成29年度は応募50件、受賞5件。この受賞5件に、平成30年度中に補助金を交付。)

6. 補助対象経費 (補助率 10/10)

原材料費、機械装置又は工具器具の購入費、構築物の改良費、知的財産権等の導入費、外注費、不動産賃貸経費、事務費、人件費、マーケティング経費、技術指導等経費 など

7. スケジュール (予定)

平成30年 5月 7日	公募要領及び申請書様式公表
7月 2日	申請書(事業計画書)受付開始
8月24日	申請書(事業計画書)受付締切
9~10月	一次審査(書類審査) [対象:応募全企業]
11月上旬	一次通過者発表 [上位10社程度]
11~12月	二次審査用事前調査実施(評価会社への委託、中小企業診断士の経営調査)
平成31年 1月15日	二次審査 [対象:一次通過企業]
	※プレゼンテーション審査
	※起業家、大学教授、VC等で構成する「ベンチャー目利き委員会」で評価
2月上旬	受賞企業発表
3月 1日	表彰式、記念講演
4月初旬	補助金交付決定

※スケジュールはあくまで予定で、変更となる場合があります。詳しくは、大分県商工労働部経営創造・金融課までお問合せください。(Tel 097-506-3232)

平成30年度(第16回)



大分県ビジネスプラングランプリ 募集開始します！

◎補助金総額

2000万円

◎「新規性」、「成長性」、「初期段階」を重視

- ・新規性や競合商品との差別化要素などがあり、成長性が高いと見込まれるビジネスプランで、初期段階のもの（事業が軌道に乗るまでに相当の期間を要するもの）を積極的に応援します。
- ・国、県等から既に複数の補助金を受けたものや表彰されたものなどは、支援の必要性が高くないと判断する可能性があります。
- ・過去に当事業による受賞実績のある方は申請受付の対象外となります。

◎その他の要件

- ・対象者 ①創業予定者もしくは創業後10年未満の中小企業者
②新分野進出を目指す中小企業者
- ・応募時の居住地等は問いませんが、1年以内に対象事業を県内で事業化 など
※詳しくは裏面をご覧ください。

◎支援機関がプラン作成を強力にサポート

支援機関：商工会議所・商工会、おおいたスタートアップセンター、中小企業診断士協会等

◎申請書様式の配布、公募要領などのご案内は5月7日からです。

申請書の受付期間は7月2日から8月24日までです。

皆様方のご応募お待ちしております。

申請書様式及び公募要領は、県産業創造機構のホームページに掲載しています。